

理事長あいさつ

特定非営利活動法人奈良県防災士会 理事長 末田政一

ここ数年大規模災害が続いています。令和2年7月豪雨災害は各地に大きな被害をもたらしました。犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被害者の皆さまに心よりお見舞いを申し上げます。

令和2年は新型コロナウイルスの影響で、これまでと全く違った生活を強いられるようになりました。災害が発生しても駆けつけることが出来ないもどかしさを感じています。また各地の防災訓練や講演もほとんどが中止となり、地域での会議も制約を受ける中で、顔を合わせる機会が少なくなっています。

奈良県防災士会はコミュニケーションに重点を置いています。地域の防災意識や個々の防災スキルは、人とのつながりから広がって行きます。みんなで楽しく情報交換を行えるのが奈良県防災士会の自慢であり強みです。研修会や懇親会の開催が難しい中で、心のソーシャルディスタンスにならないように、新しい時代を考えていく機会なのかもしれません。

全国的に高評価を頂いている奈良県防災士会ホームページですが、現在追加コンテンツの作成に向けて取り組んでいます。プロジェクトチームにはパソコンやスマホに馴染みがない方も参加いただき、誰もが簡単に情報を得られる手段のひとつとして充実させていきたいと思っています。是非この機会に奈良県防災士会のホームページをご覧ください、今後の発展にご期待下さい。そして皆さんと一緒に、新しい時代の防災活動を考えていきましょう。



■「防災士功労賞」受賞者表彰式

日本防災士機構「防災士功労賞」受賞者表彰式が、11月27日に奈良県庁記者会見室で行われました。奈良県防災士会は2019年度防災士表彰を受賞。県内初の「全国功労賞」です。表彰式は東京で開催予定でしたが、新型コロナウイルスの影響で本年度は難しくなったため、日本防災士機構の高田理事長がご足労下さり、奈良県庁のご協力を頂いて地元での開催となりました。

「防災士って何？」と言われていた頃から地域防災に取り組み、各地の訓練応援にもご協力を頂いた、皆様の努力に感謝いたします。



■NHK奈良放送局と連携協力の協定を結びました

奈良県防災士会はNHK奈良放送局と連携協力の協定を結びました。

奈良県では歴代のアナウンサーが奈良県防災士会に加入されていて、いままでも協力体制にありましたが、日本防災士会本部とNHKが協定を結ばれたことから、奈良放送局様からご提案を頂き、この度の協定締結となりました。

地域住民の素早い避難などの確な防災行動につなげることを目的として、防災士を通じて可能な範囲で「防災情報」「被災情報」「生活情報」を提供します。また、定期的に情報交換を実施し、平常時にも防災関連のニュース番組に出演したりするなど、普段から緊密な連携を行います。

活動報告

■2020年(令和2年)8月～11月の活動 ※参加人数は、主催者発表による。

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数
8/1(土)	夏休みお天気フェア	—	奈良地方气象台	60人
8/7(金)	都祁中学校地震対応練習(臨機応変編)	奈良市	奈良市立都祁中学校	99人
8/12(水)	NHKラジオ第一放送「マイあさ! 関西」	—	NHK大阪放送局	—
8/19(水)	王寺町防災士ネットワーク役員会	王寺町	王寺町防災士ネットワーク	10人
8/30(日)	防災士会役員向け避難所開設訓練	—	奈良県防災士会	27人
8/30(日)	奈良県防災士会 研修会(1回目) 「避難所開設ミニ体験(コロナ対策)」	—	奈良県防災士会	16人
8/30(日)	奈良県防災士会 研修会(2回目) 「避難所開設ミニ体験(コロナ対策)」	—	奈良県防災士会	14人
8/31(月)	NHK奈良放送局 ならナビ 「コロナ禍の災害 避難はどうする?」	—	NHK奈良放送局	—
9/1(火)	防災ラジオ特集「ウィズ・コロナ時代の大雨避難」	—	NHK大阪放送局	—
9/2(水)	NHKラジオ第一放送「マイあさ! 関西」	—	NHK大阪放送局	—
9/2(水)	毎日新聞インタビュー取材 「紀伊半島大水害からの9年間で得た教訓」	—	毎日新聞五條通信部	—
9/5(土)	耳成地域子ども教室 「ぼうさいこうざ 台風とかみなり」	橿原市	耳成地域子ども教室実行委員会	37人
9/10(木)	三宅町社会福祉協議会 「災害VC立上げ研修」	三宅町	三宅町社会福祉協議会	5人
9/12(土)	防災講演 「避難を考える(逃げ時と逃げどころ): 水害編」	—	NPO法人なら人権情報センター	18人
9/19(土)	耳成地域子ども教室 「ぼうさいこうざ かさい」	橿原市	耳成地域子ども教室実行委員会	70人
9/20(日)	六田自治会役員防災研修 「災害に備える(水害編)」	吉野町	吉野町六田自治会	25人
9/23(水)	NHKラジオ第一放送「マイあさ! 関西」	—	NHK大阪放送局	—
9/27(日)	六田自治会 防災訓練	吉野町	吉野町六田自治会	25人
9/30(水)	NHKラジオ第一放送「マイあさ! 関西」	—	NHK大阪放送局	—
9/30(水)	これからを生きるヒント講座 「男女共同参画の視点で考える避難所運営とは」	奈良県	奈良県女性センター	18人



9/30 これからを生きるヒント講座
「防災紙芝居」(奈良県女性センター)



10/9 体験型「避難所開設・運営訓練」
コロナウイルス対策(県教育委員会保健体育課)



月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数
10/4(日)	市民参加型避難所開設訓練	葛城市	葛城市	157 人
10/9(金)	学校安全教室推進事業防災教室講習会 体験型「避難所開設・運営訓練(コロナウイルス対策)」	奈良県	県教育委員会保健体育課	45 人
10/14(水)	N H K ラジオ第一放送「マイあさ！関西」	—	N H K 大阪放送局	—
10/15(木)	忍海小学校 4 年生 防災教室 「みんなで考えよう」	葛城市	葛城市立忍海小学校	50 人
10/22(木)	王寺町議会全議員研修 「コロナ禍における避難所開設および講演」	王寺町	王寺町議会	22 人
10/22(木)	磐城小学校 5 年生 防災教室 「みんなで考えよう」	葛城市	葛城市立磐城小学校	120 人
10/22(木)	河合町民大学防災講座 「生活の中の防災」	河合町	河合町安心・安全推進課	9 人
10/25(日)	手話通訳者現任研修会 第一部 「タイムライン(台風)」	—	奈良県聴覚障害者支援センター	110 人
10/25(日)	手話通訳者現任研修会 第二部 「タイムライン(地震)」	—	奈良県聴覚障害者支援センター	110 人
11/4(水)	N H K ラジオ第一放送「マイあさ！関西」	—	N H K 大阪放送局	—
11/8(日)	県自主防災訓練支援事業 田井新町自主防災会防災訓練	大和高田市	田井新町自主防災会	50 人
11/10(火)	葛城市民生委員会定例会 講演「葛城市の大災害を考える」	葛城市	葛城市社会福祉課	35 人
11/21(土)	コロナ禍における避難所開設訓練	王寺町	王寺町防災士ネットワーク	31 人
11/21(土)	奈良県防犯防災リーダー研修 (防災士養成講座)「10 月 10 日中止分の抜粋」	—	奈良県安全安心まちづくり推進課	66 人
11/25(水)	N H K ラジオ第一放送「マイあさ！関西」	—	N H K 大阪放送局	—

■連続講座 平群町教育委員会主催

月/日(曜)	連続講座内容	場所	参加人数
8/1(土)	くらしに活かす防災講座第三回 「平群町の災害リスクを知ろう～豪雨災害について～」	中央公民館	13 人
9/12(土)	くらしに活かす防災講座第四回 「平群町の災害リスクを知ろう～地震について～」	中央公民館	13 人
10/3(土)	くらしに活かす防災講座第五回 「災害時の食と役立つ小技を学ぼう」	中央公民館	15 人

■奈良県安全安心まちづくりアドバイザー派遣

月/日(曜)	イベント、派遣内容	市町村名	主催者又は要請団体	参加人数
8/22(土)	防災研修 「災害時のリーダーの役割(コロナウイルス対策)」	王寺町	美しが丘自主防災会	23 人
10/3(土)	地域における自主防災活動の推進	奈良市	五条西山第二自治会	10 人

■夏休みお天気フェア

令和2年8月1日(土) 奈良市防災センターにおいて、奈良地方気象台、奈良県砂防災害対策課、奈良市防災センター、日本気象予報士会、奈良県防災士会の共催による「夏の天気フェア2020」が行われ、親子約60人が来場、天気と防災について学びました。奈良県防災士会からは7名の会員が参加し、防災士会ブースでは避難所等で身近にある物を利用して工作「ゴミ袋でポンチョ作り」と「キッチンペーパーのマスク作り」の体験コーナーを設置しました。

本年度は新型コロナウイルス感染防止対策を行っての開催となり、午前中の2部予約定員制のため少人数でしたが、参加者の皆さんが余裕を持って見学体験できたと思います。

＜末田政一 防災士＞



奥：ゴミ袋ポンチョ作り
手前：キッチンペーパーのマスク作り

■平群町連続講座 第3回～第5回

平群町公民館教室「くらしに活かす防災講座」

第三回テーマ「平群町の災害リスクを知ろう～豪雨災害について～」

奈良県防災士会からは7名の防災士が参加し、13名の受講生の皆さんと共に、令和2年7月豪雨を始め、過去2年間に日本列島の各地で起こった豪雨災害について学び、もしも平群町に大雨が降ったらどうなるのかを考えました。

第四回テーマ「平群町の災害リスクを知ろう～地震について～」

奈良県防災士会からは防災士6名が参加し、平群町防災士ネットワークからは非常持ち出し袋の実物展示にご協力いただきました。13名の受講生の皆さんには、より安全な避難経路の選び方や、地震発生時に危険となる家具の配置などについて、全員で議論していただきました。

第五回テーマ「災害時の食と役立つ小技を学ぼう」

奈良県防災士会からは8名の防災士が参加しました。4名の防災士がリレー方式で講師を務め、「災害時の食について～何をどう備えればいいのか?」(小山防災士)、「みんなで作ろう! 防災かまとベンチ」(堀田防災士)、「講座のまとめと今後の課題を、みんなで共有しましょう」(山崎防災士)、「総括」(植村防災士)と盛りだくさんの内容でした。

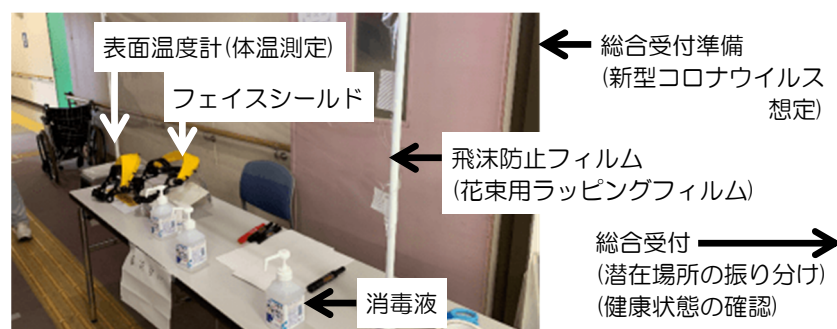
受講後のアンケートで「講師の皆さん、わかりやすいお話と詳しい資料(パワーポイント)で今まで気づけなかったこともよく分かりました。」や「初めての参加で参考になって、地域に持ち帰って前向きに取り組んでいきたいと思います。」などのコメントが寄せられました。「来年度もぜひ開講を!」との声も多数いただき、全五回を無事に終わられたことに感謝申し上げます。

＜報告者：小山防災士＞



■令和二年度研修

8月30日(日) 奈良県社会福祉総合センターにおいて令和2年度研修が行われ、「コロナ対策避難所開設訓練」を行いました。





従来の一般受付(密にならないように！)



避難者ゾーニング打ち合わせ(重要です)

■ 檜原市耳成地区地域こども教室防災講座

9月5日(土) 耳成小学校「防災講座 台風とかみなり」

・風、雲、雨について ・台風の誕生、被害 ・クイズ ・雷の発生、避難・まとめ

こどもたちが普段の生活の中で遭遇する可能性の高い台風と雷について発生の仕組みと危険、私たちにできる危険回避などについて講義しました。クイズも交えてしました。(参加者 37 人)

9月19日(土) 耳成南小学校「防災講座 かさい」

・はじめに ・紙芝居 ・台風について
・クイズ ・雷

できたての防災紙芝居を使わせてもらいました。
こちらの小学校のお子さんたちはしつもんにも
答えてくれました。台風の風の向きや雷から身を守り方の興味を寄せてくれました。(参加者 70 人)
〈報告者：大北防災士〉



■ 王寺町議会が防災研修を実施

令和2年10月22日(木)、王寺町いずみスクエアをメイン会場として王寺町議会が防災研修を開催しました。この研修は、王寺町議会の全議員(12名)が参加して開催されたもので、奈良県防災士会からは植村副理事長が実技研修のアドバイスと「コロナ禍での避難所」と題した研修の講師として参加しました。メイン会場となったいずみスクエアでは、町議会議員の全議員(12名)が実際に段ボールベッドの組み立てやテントの設営を体験するという実技訓練と、「コロナ禍での避難所」と題した講演を聞き、町内で大規模災害が発生した際には避難者自身が避難所を運営することの必要性や、議員は「町民のお手本」となる行動が大事であることの学習を積みました。

王寺町議会は、全議員に占める女性議員の比率が50%で、女性の議会進出比率が日本一です。今回、王寺町議会が行った避難所開設訓練は議会としては奈良県下では先進的な取り組みです。県内市町村ではコロナ禍での避難所開設訓練が始まったばかりの現状を踏まえて、議会議員が自らの手で避難所を開設・運営するという研修が県下の市町村議会に広がることを願いつつ、私ども奈良県防災士会もより一層地域防災力向上に向けた取組を強めて行かなければならないと決意を新たにしました。 〈報告者：植村信吉防災士〉



段ボールベッドの組み立て

■実技研修用の写真撮影会

10月24日(土)三宅町あざさ苑において、Zoomによる実技研修のための撮影会が行われました。奈良県防災士会の役員及び事務局員14名が参加して、ブロック塀の側で緊急地震速報が鳴った時のシェイクアウトを始め、毛布担架による搬送や、止血の応急手当の実技を撮影しました。ポリバケツと新聞紙を使った簡易トイレや、ゴミ袋を入れたリュックによる水の運搬といった小技も撮影し、災害時に役立つスキルをZoomで紹介する準備を行いました。〈報告者：小山防災士〉



毛布担架の手順の撮影風景



身近な物を利用してできる応急手当の撮影風景

奈良県防災士会オリジナル防災紙芝居の2作目が出来ました

ご好評をいただいている奈良県防災士会オリジナルの防災紙芝居に新作が追加されました。新型コロナウイルス感染防止対策が求められる状況下で避難所の運営の在り方や避難者として心掛ける大事なことを伝えるお話です。

キーワードは「みんなで助け合う」。子供だけでなく保護者や避難所運営にかかわるたくさんの方に見て頂きたい紙芝居です。

「マナちゃんリナちゃん ひなんしょ たいけんにつき」

●ストーリー紹介

マナちゃんとリナちゃんは双子の小学3年生です。今日は町の防災訓練があるのでお家の人と小学校の体育館へやってきました・・・。

脚本：植村信吉理事長

監修：菊地朋美防災士

作画：北村厚司防災士

防災士による紙芝居の実演を動画サイトYouTubeにて公開しています。(動画時間 23分49秒)



QRコードまたは検索ワード「マナちゃんリナちゃん ひなんしょ」で検索するとパソコンやスマートフォンでいつでもどこでもご覧いただけます。ご家庭で地域の活動で、是非お役立てください。

※新型コロナウイルス感染防止対策として現在上演および貸し出しの対応を自粛しています。



1組 19枚

上演時間の目安：20分～30分

1作目「マナちゃんリナちゃんのぼうさいにつき」は右のQRコードからご覧いただけます。(動画時間 20分56秒)

検索ワード「マナちゃんリナちゃんのぼうさいにつき」

地震災害が起きた時に、自分の身は自分で守ることの大切さを子供達に伝えるお話です。



令和2年7月豪雨災害被災地へのご寄付・カンパご報告

「令和2年7月豪雨災害被災地で頑張る各支部へ防災士会活動資金を！」という主旨で、皆様には災害支援口座に寄付をお願いしていました。たくさんのご支援をありがとうございました。

寄付金額 ¥ 186,500 ※26名様からご寄付いただきました。

いただいた支援金は奈良県防災士会から被災地の日本防災士会九州支部連絡協議会へお届けしました。

日本防災士会九州支部連絡協議会へ活動資金 / ¥ 200,000

(不足分は奈良県防災士会から支出)

災害復興支援のボランティアに参加して直接お渡ししたかったのですが、新型コロナウイルスの影響もあり振込とさせて頂きました。

特定非営利法人奈良県防災士会
理事長 末田政一

被災地報告

令和2年7月豪雨災害 熊本県球磨村

熊本県球磨村のご実家が被災された大坂間防災士から、仕事の関係でご実家に戻る機会を得られたとのことで報告を頂きました。

発災後4ヶ月が過ぎますが、災害の中心エリアは少し片付けされていますが変わらない感じで人がいない。人吉の中心街は店も人も車もそれなりなのに、とのこと。

避難所閉鎖後の仮設住宅は2年の期限付きでいずれ戻らなくてはならないため、その間自宅を空けると家屋が傷むので、親御さんは10月末の避難所の閉鎖と共に自宅に戻られました。幸いライフラインはすべて回復して、移動販売の業者が自治体の要請で週一回来てくれるらしいです。安否についても確認してもらえるとの事。元の商店が無くなったので非常にありがたいと、自治体の配慮に感謝されています。

幹線道路の応急復旧工事もあり往來は徐々に改善されていますが、帰るに帰れない方が多く何も出来なくて、手付かずの家屋がまだまだ残っています。支援活動がなされている地域では、家主様がおられて支援団体とのマッチングがなされていますが、都会と異なり過疎化が進む村は今後どうなるのか全く見えないと懸念されています。



今後の活動予定

■定例研修会

毎年1月と7月に行っている奈良県防災士会定例研修会ですが、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から中止とさせて頂いています。防災士活動からクラスターを発生させることは絶対に避けなければなりません。皆様のご理解とご協力をお願い致します。

5月23日には総会と記念研修会を予定しています。

■奈良県防災士会 総会・研修会

●2021年5月23日(日)

場所、時間、議案、研修会内容等の詳細は、会員様宛てに発送する予定です。

詳細が決まり次第ホームページでも告知します。

奈良県防災士会 頒布品のご紹介

- 総会で販売します。会場へお越しの際にお買い求めください。
- 郵送・通販形式での販売及び、取り置きは行っておりませんのでご注意ください。

★奈良県防災士会キャップ

フロントに防サイくんをデザインし、サイドに「奈良県防災士会」の名称を入れた奈良県防災士会オリジナルキャップです。

優れたドライ機能とUVカットが嬉しいポリエステル 100%メッシュ素材。

- 頒布価格 1,500 円（税込）
- カラー 緑（奈良県防災士会のベストと同色）
- サイズ フリー（サイズ調整可能）



デザイン画

★防災士ベスト

左胸に「NPO 法人 奈良県防災士会」の名称を入れた、防災士ベストです。

※日本防災士会本部は 2019 年 9 月末で頒布品販売を終了しました。

- 頒布価格 2,500 円（税込）
- カラー 緑（1 色）
- サイズ F(L)、XL、XXL（3 サイズ）



着用例：サイズF(L)（身長 160cm）

サイズ	F(L)	XL	XXL
着丈	69	72	75
身幅	56	59	62

（単位：cm）

事務局からのお知らせ

奈良県防災士会のウェブサイトをご存知ですか？イベントのお知らせや、活動報告は、

「奈良県防災士会」で検索！

奈良県防災士会のウェブサイトでは、会員のスキルアップのため、県内で開催される防災訓練の情報をお知らせしていますが、新型コロナウイルスの影響で、現在見学案内は最小限に留めています。

会場定員の都合で予約制となります。見学を希望される方は、事前に事務局までメールで申込をお願いします。

投稿記事募集！

奈良県防災士会会員の皆さまからの、「災害復興支援」や「防災訓練」の活動報告をお待ちしています。当会のウェブサイト、Facebook ページ、広報誌で公開可能なレポートをお寄せください。

●送り先 **mail@bousainara.com**

●テキストおよび写真（肖像権など差支えないもの）をお送りください。



奈良県防災士会のFacebookを公開し、さまざまな情報をアップしています。「いいね！」をよろしくお願いします。

「Facebook 奈良県防災士会」で検索

- 発行日 2021年1月1日
- 発行者 特定非営利活動法人奈良県防災士会 理事長 末田政一
〒632-0221 奈良市都祁白石町 1192-190
- 編集 特定非営利活動法人奈良県防災士会 広報部会

- E-mail mail@bousainara.com
- FAX 0745-61-1878
- ウェブサイト <http://bousainara.com>
- Facebook <https://www.facebook.com/bousainara>